

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊大久保駐屯地
第 3 9 7 会計隊長 八木 健作

下記のとおり一般競争入札を実施します。陸上自衛隊の入札及び契約心得等をご承知の上、ご参加ください。

1 競争入札に付する事項、競争入札執行の日時及び場所

件名	規格	履行場所	履行期限	入札日時	入札場所
(1) 陸上自衛隊大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率 100%）	仕様書のとおり	陸上自衛隊大久保駐屯地	令和 8 年 4 月 1 日（水） 0 時 ~ 令和 9 年 3 月 3 1 日（水） 2 4 時	令和 8 年 2 月 2 0 日（金） 1 3 時 1 0 分	陸上自衛隊大久保駐屯地 第 3 9 7 会計隊 入札室
(2) 陸上自衛隊大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率 60%）				令和 8 年 2 月 2 0 日（金） 1 3 時 3 0 分	
(3) 陸上自衛隊大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率 30%）				令和 8 年 2 月 2 0 日（金） 1 3 時 5 0 分	
(4) 陸上自衛隊大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率 0%）（再生可能エネルギー比率に係る条件なし）				令和 8 年 2 月 2 0 日（金） 1 4 時 1 0 分	

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

次の各号のすべての条件を満たす者

- (1) 予算決算及び会計令第 7 0 条の規定に該当しない者。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中の特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第 7 1 条の規定に該当しない者。
- (3) 令和 7・8・9 年度の競争参加資格（全省庁統一資格）「物品の販売」において、C 等級以上に格付けされ、近畿地域の競争参加資格を更新中又は申請中の旨を証明できる者。
- (4) 電気事業法第 2 条の 2 の規定に基づき、小売電気事業者としての登録を受けている者。
- (5) 予算決算及び会計令第 7 3 条の規定に基づき、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件、グリーン電力証書の譲渡、需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組み並びに電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報開示に関し、入札適合条件を満たす者。（適合証明書を提出すること。）
- (6) 都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者については、競争参加を認めない。
- (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 入札及び契約心得に定める「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。
- (9) 防衛大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (10) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (11) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由に該当するとして省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。
- (12) 入札に参加する者は、1（1）～1（4）のそれぞれの入札に応じた「特定電源割当計画書」を全て提出するものとする。
この際、1（4）の入札に参加をする場合においても、再生可能エネルギー比率（%）を 0 と記載した「特定電源割当計画書」を提出するものとする。

3 適合証明書及び特定電源割当計画書の提出等

(1) 入札参加希望者の書類提出

入札参加希望者は、2（5）及び 2（12）に記載の適合証明書及び特定電源割当計画書を提出すること。

(2) 提出方法

持参又は郵送（FAX 不可）

(3) 提出期限

令和 7 年 2 月 9 日（月）16 時 0 0 分

4 本入札に適用する仕様書及び入札参加の可否判定

入札参加希望者から提出された「適合証明書」及び「特定電源割当計画書」をもって、本入札に適用する仕様書及び入札参加の可否について判定する。その判定結果は、2月13日までに書面（FAX含む）により入札参加希望者に回答する。

- (1) 2（1）から（12）までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率100%にて応札をできる者がいる場合は「仕様書A（再生可能エネルギー比率100%）」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。
- (2) 第1号の要件を満たせない場合において、2（1）から（12）までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率60%で応札できる者がいる場合は「仕様書B（再生可能エネルギー比率60%）」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。
- (3) 第2号の要件を満たせない場合において、2（1）から（12）までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率30%で応札できる者がいる場合は「仕様書C（再生可能エネルギー比率30%）」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。
- (4) 第2号の要件を満たせない場合において、2（1）から（12）までの全ての必要な資格を満たす者がいる場合、「仕様書D（再生可能エネルギー比率に係る条件なし）」を採用するものとし、再生可能エネルギー比率についての条件は付さないこととする。

5 契約条項を示す場所等

- (1) 入札関係書類は、第397会計隊において令和8年1月28日（水）から入札日まで配布する。また、入札参加希望者の要望によりFAX等でも配布する。（土曜・日曜・祝日を除く08：15～17：00）
- (2) 入札関係書類の受領時、入札参加希望者は、競争参加資格審査結果通知書の写しを提出すること。（FAX可）

6 入札説明会及び競争入札実施要領等

- (1) 入札説明会：一同に会しての説明会は実施しない。ただし、入札参加希望者が仕様書内容及び現場等の確認を要する場合は、事前の日時調整により個別対応する。

(2) 入札実施要領

ア 1（1）の入札で応札をできる者がいる場合

1（1）の入札を実施する。この場合において、初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための金額が記入された入札書を準備のこと。

イ 1（1）の入札で落札者がいなかった場合（再度入札を含む）、あるいは1（1）の入札で応札をできる者がなかった場合

1（2）の入札を実施する。この場合において初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための金額が記入された入札書を準備のこと。

ウ 1（2）の入札で落札者がいなかった場合（再度入札を含む）、あるいは1（2）の入札で応札をできる者がなかった場合

1（3）の入札を実施する。この場合において初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための金額が記入された入札書を準備のこと。

エ 1（3）の入札で落札者がいなかった場合（再度入札を含む）、あるいは1（3）の入札で応札をできる者がなかった場合

1（4）の入札を実施する。この場合において初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための金額が記入された入札書を準備のこと。

オ 入札において、1（1）の入札案件が落札に至った場合、1（2）～1（4）の入札は全て実施しない。

カ 入札において、1（2）の入札案件が落札に至った場合、1（3）～1（4）の入札は実施しない。

キ 入札において、1（3）の入札案件が落札に至った場合、1（4）の入札は実施しない。

7 保証金等に関する事項

- (1) 入札保証金：免除。ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合は、落札者が契約締結に応じないものと見なし、落札金額の100分の5に相当する金額を違約金として徴収する。
- (2) 契約保証金：免除。ただし、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

8 入札方法及び落札の決定

- (1) 落札決定方式：予定総価（ただし、契約締結は、基本料金単価及び電力量料金単価による単価契約とする。）
- (2) 入札金額は、契約電力に対する単価（基本料金単価）及び使用電力量に対する単価（電力量料金単価）を算定基礎とし、仕様書に記載する月毎の予定契約電力及び予定使用電力量に基づき算定した金額の年間総額とすること。
- (3) 入札金額の算定において、力率割引又は割増、発電費用等に係る燃料価格変動の調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は、考慮しないこと。
- (4) 予定価格の範囲内で最低価格をもって入札した者を落札者とする。落札となるべき同額の入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
- (5) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税法で規定する消費税率に基づく消費税に相当する金額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は消費税・地方消費税の課税事業者・免税事業者であることに拘わらず、入札書には見積もった金額から消費税法で規定する消費税率に基づく消費税に相当する金額を差し引いた金額を記載すること。（1円未満の端数がある時は、その端数を切り捨てるものとする。）

9 入札の無効

- (1) 第2項で示した競争に参加する者に必要な資格の無い者のした入札
- (2) 入札金額、入札者の氏名及び押印された印影が判別し難い入札
- (3) その他入札に関する条件に違反した入札

10 契約書の作成

落札決定後、速やかに単価契約書を作成する。単価契約書の作成要領は、落札者に個別説明する。

11 その他

- (1) 郵便入札は、令和8年2月19日(木)17時00分必着分までを有効とする。入札書を郵送する旨を事前連絡するとともに、便着を必ず確認すること。なお、落札となるべき同額の入札の場合は、本入札に関係の無い職員によりくじ引きを実施する。郵便入札においても、一の案件において再度入札となった場合、その再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための金額が記入された入札書も送付すること。
- (2) 電報・電話・FAX・メール等による入札は認めない。
- (3) 代表者以外での入札については、入札開始までに委任状を提出すること。(FAX不可)
- (4) 陸上自衛隊の入札及び契約心得等は、第397会計隊事務所で閲覧できる。また、陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページでも閲覧できる。
- (5) 市場価格調査については、2月16日(月)1700までに提出をお願いされたい。(FAX可)
- (6) 6(2)入札実施要領中、ア項の初度入札で落札した場合の再度入札書あるいはエ、オ項に該当した入札書に関しては、開封することなく配達証明書付で返送する。
- (7) 入札書に関しては、1(1)～1(4)までの各入札案件ごと、それぞれの案件名、入札日時及び場所を記載した個別の封書に、各案件の入札書を個別に封入することとする。また、1(1)～1(4)までの再度入札への入札を希望する場合は、案件名、入札日時及び場所に加え案件名の最後に(再度入札分)と記載した個別の封書に、各案件の再度入札書を個別に封入することとする。
- (8) 契約書以外の書類への押印省略は可能とする。契約書以外の書類への押印を省略する場合は、責任者及び担当者の氏名及び担当者の連絡先を記入すること。記載された連絡先には、必要に応じ、当方から連絡する場合がある。従来どおり、契約書以外の書類への押印を省略しない場合は、担当者の氏名及び連絡先の記入は不要
- (9) 問い合わせ先

〒611-0031 京都府宇治市広野町風呂垣外1-1 陸上自衛隊大久保駐屯地

ア 入札及び契約手続き等に関する事項

第397会計隊 担当：梶原

TEL：0774-44-0001(内線365) FAX：0774-44-0001(直通)

イ 仕様書内容及び現場等に関する事項

陸上自衛隊大久保駐屯地業務隊管理科 担当：若林

TEL：0774-44-0001(内線751)

本公告は、陸上自衛隊大久保駐屯地	第397会計隊	掲示板
陸上自衛隊今津駐屯地	第397会計隊今津派遣隊	掲示板
陸上自衛隊大津駐屯地	第397会計隊大津派遣隊	掲示板
陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページ		に掲示している。

仕 様 書

1 概 要

- (1) 件 名 陸上自衛隊大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率100%）
- (2) 需要場所 京都府宇治市広野町風呂垣外1-1
- (3) 業種及び用途 官公署（国家公務）

2 仕 様

- (1) 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数、供給方式及び蓄熱式負荷設備有無
 - ア 供給電気方式 交流3相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,000V
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,000V
 - エ 標準周波数 60Hz
 - オ 供給方式 1回線方式
 - カ 蓄熱式負荷設備の有無 無
- (2) 契約電力及び予定使用電力量
 - ア 契約電力 常時電力 1,100KW
予備電力 0KW
(契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。また、予備電力とは、常時供給設備等の補修または事故により生じた不足電力の補給にあてるため、常時供給発電所から予備電線路により常時供給電圧と同位の電圧で供給するものとする。)
 - イ 予定使用電力量 3,950,000KWh
(月別予定電力使用量は別紙のとおり)
- (3) 契約期間
自 令和8年4月1日 0時 至 令和9年3月31日 24時
- (4) 供給電気の種類等
「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率100%とすること。
参照：「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件
<https://www.there100.org/technical-guidance>
- (5) 電力量の検針
 - ア 自動検針装置 有り
 - イ 電力会社の検針方法 遠隔自動検針
 - ウ 計量器の構成 電力需給用複号計器（通信機能付き）
- (6) 需給地点
需要場所における陸上自衛隊大久保駐屯地の第0号柱上に、陸上自衛隊大久保駐屯地が施設した気中開閉器の電源側接続点
- (7) 電気工作物の財産分界点
上記需給地点に同じ
- (8) 保安上の責任分界点
上記需給地点に同じ

3 その他

- (1) 力率は、自動力率調整装置を設置し、使用期間中100%を保持する予定。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 常用（非常用）自家発電設備は、高圧500KVA1台、低圧100KVA1台及び30KVA1台を有している。
- (4) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める特定規模需要の標準（託送）供給条件による。
なお、入札価格の算定あたっては、力率は100%とし、燃料費調整、太陽光発電促進付加金及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないものとする。
- (5) 料金その他を計算する場合の単価及びその単数処理は次のとおりとする。
 - ア 契約電力及び最大電力の単価は、1キロワットとし、その端数は、少数点以下第1位で四捨五入する。
 - イ 使用電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
 - ウ 力率の単位は、1パーセントとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
 - エ 料金その他の計算における合計金額の端位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。
 - オ 消費税額及び地方消費税額の単価は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

仕 様 書

1 概 要

- (1) 件 名 陸上自衛隊大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率60%）
- (2) 需要場所 京都府宇治市広野町風呂垣外1-1
- (3) 業種及び用途 官公署（国家公務）

2 仕 様

- (1) 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数、供給方式及び蓄熱式負荷設備有無
 - ア 供給電気方式 交流3相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,000V
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,000V
 - エ 標準周波数 60Hz
 - オ 供給方式 1回線方式
 - カ 蓄熱式負荷設備の有無 無
- (2) 契約電力及び予定使用電力量
 - ア 契約電力 常時電力 1,100KW
予備電力 0KW
(契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。また、予備電力とは、常時供給設備等の補修または事故により生じた不足電力の補給にあてるため、常時供給発電所から予備電線路により常時供給電圧と同位の電圧で供給するものとする。)
 - イ 予定使用電力量 3,950,000KWh
(月別予定電力使用量は別紙のとおり)
- (3) 契約期間
自 令和8年4月1日 0時 至 令和9年3月31日 24時
- (4) 供給電気の種類等
「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率60%とすること。
参照：「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件
<https://www.there100.org/technical-guidance>
- (5) 電力量の検針
 - ア 自動検針装置 有り
 - イ 電力会社の検針方法 遠隔自動検針
 - ウ 計量器の構成 電力需給用複号計器（通信機能付き）
- (6) 需給地点
需要場所における陸上自衛隊大久保駐屯地の第0号柱上に、陸上自衛隊大久保駐屯地が施設した気中開閉器の電源側接続点
- (7) 電気工作物の財産分界点
上記需給地点に同じ
- (8) 保安上の責任分界点
上記需給地点に同じ
- (9) その他
本件は、再生可能エネルギー比率100%以上での入札が不調となった場合使用する。

3 その他

- (1) 力率は、自動力率調整装置を設置し、使用期間中100%を保持する予定。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 常用（非常用）自家発電設備は、高圧500KVA1台、低圧100KVA1台及び30KVA1台を有している。
- (4) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める特定規模需要の標準（託送）供給条件による。
なお、入札価格の算定あたっては、力率は100%とし、燃料費調整、太陽光発電促進付加金及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないものとする。
- (5) 料金その他を計算する場合の単価及びその単数処理は次のとおりとする。
 - ア 契約電力及び最大電力の単価は、1キロワットとし、その端数は、少数点以下第1位で四捨五入する。
 - イ 使用電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
 - ウ 力率の単位は、1パーセントとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
 - エ 料金その他の計算における合計金額の端位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。
 - オ 消費税額及び地方消費税額の単価は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

仕 様 書

1 概 要

- (1) 件 名 陸上自衛隊大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率60%）
- (2) 需要場所 京都府宇治市広野町風呂垣外1-1
- (3) 業種及び用途 官公署（国家公務）

2 仕 様

- (1) 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数、供給方式及び蓄熱式負荷設備の有無

ア 供給電気方式	交流3相3線式
イ 供給電圧（標準電圧）	6,000V
ウ 計量電圧（標準電圧）	6,000V
エ 標準周波数	60Hz
オ 供給方式	1回線方式
カ 蓄熱式負荷設備の有無	無

- (2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力	常時電力	1,100KW
	予備電力	0KW

（契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。また、予備電力とは、常時供給設備等の補修または事故により生じた不足電力の補給にあてるため、常時供給発電所から予備電線路により常時供給電圧と同位の電圧で供給するものとする。）

イ 予定使用電力量	3,950,000KWh
-----------	--------------

（月別予定電力使用量は別紙のとおり）

- (3) 契約期間

自 令和8年4月1日 0時 至 令和9年3月31日 24時

- (4) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率30%とすること。

参照：「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件

<https://www.there100.org/technical-guidance>

- (5) 電力量の検針

ア 自動検針装置	有り
イ 電力会社の検針方法	遠隔自動検針
ウ 計量器の構成	電力需給用複号計器（通信機能付き）

- (6) 需給地点

需要場所における陸上自衛隊大久保駐屯地の第0号柱上に、陸上自衛隊大久保駐屯地が施設した気中開閉器の電源側接続点

- (7) 電気工作物の財産分界点

上記需給地点に同じ

- (8) 保安上の責任分界点

上記需給地点に同じ

- (9) その他

本件は、再生可能エネルギー比率60%以上での入札が不調となった場合使用する。

3 その他

- (1) 力率は、自動力率調整装置を設置し、使用期間中100%を保持する予定。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 常用（非常用）自家発電設備は、高圧500KVA1台、低圧100KVA1台及び30KVA1台を有している。
- (4) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める特定規模需要の標準（託送）供給条件による。
なお、入札価格の算定あたっては、力率は100%とし、燃料費調整、太陽光発電促進付加金及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないものとする。
- (5) 料金その他を計算する場合の単価及びその単数処理は次のとおりとする。
 - ア 契約電力及び最大電力の単価は、1キロワットとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
 - イ 使用電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
 - ウ 力率の単位は、1パーセントとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
 - エ 料金その他の計算における合計金額の端位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。
 - オ 消費税額及び地方消費税額の単価は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

仕 様 書

1 概 要

- (1) 件 名 陸上自衛隊大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率なし）
- (2) 需要場所 京都府宇治市広野町風呂垣外 1 - 1
- (3) 業種及び用途 官公署（国家公務）

2 仕 様

- (1) 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数、供給方式及び蓄熱式負荷設備の有無

ア 供給電気方式	交流 3 相 3 線式
イ 供給電圧（標準電圧）	6, 0 0 0 V
ウ 計量電圧（標準電圧）	6, 0 0 0 V
エ 標準周波数	6 0 H z
オ 供給方式	1 回線方式
カ 蓄熱式負荷設備の有無	無

- (2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力	常時電力	1, 1 0 0 KW
	予備電力	0 KW

（契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測し、算定される値が原則としてこれを超えないものとする。また、予備電力とは、常時供給設備等の補修または事故により生じた不足電力の補給にあてるため、常時供給発電所から予備電線路により常時供給電圧と同位の電圧で供給するものとする。）

イ 予定使用電力量	3, 9 5 0, 0 0 0 KWh
-----------	---------------------

（月別予定電力使用量は別紙のとおり）

- (3) 契約期間

自 令和 8 年 4 月 1 日 0 時 至 令和 9 年 3 月 3 1 日 2 4 時

- (4) 電力量の検針

ア 自動検針装置	有り
イ 電力会社の検針方法	遠隔自動検針
ウ 計量器の構成	電力需用複号計器（通信機能付き）

- (5) 需給地点

需要場所における陸上自衛隊大久保駐屯地の第 0 号柱上に、陸上自衛隊大久保駐屯地が施設した気中開閉器の電源側接続点

- (6) 電気工作物の財産分界点

上記需給地点に同じ

- (7) 保安上の責任分界点

上記需給地点に同じ

- (8) その他

本件は、再生可能エネルギー比率 3 0 % 以上での入札が不調となった場合使用する。

3 その他

- (1) 力率は、自動力率調整装置を設置し、使用期間中 1 0 0 % を保持する予定。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 常用（非常用）自家発電設備は、高圧 5 0 0 KVA 1 台、低圧 1 0 0 KVA 1 台及び 3 0 KVA 1 台を有している。
- (4) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める特定規模需要の標準（託送）供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は 1 0 0 % とし、燃料費調整、太陽光発電促進付加金及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないものとする。
- (5) 料金その他を計算する場合の単価及びその単数処理は次のとおりとする。
 - ア 契約電力及び最大電力の単価は、1 キロワットとし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入する。
 - イ 使用電力量の単位は、1 キロワット時とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入する。
 - ウ 力率の単位は、1 パーセントとし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入する。
 - エ 料金その他の計算における合計金額の端位は、1 円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。
 - オ 消費税額及び地方消費税額の単価は、1 円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。

令和8年度月別 予定使用電力量(大久保駐屯地)

項目 月	使用電力量 (kWh)	昼間使用電力量 (kWh)	夜間使用電力量 (kWh)	予定力率	備考
4	200,000	120,000	80,000	100	
5	210,000	125,000	85,000	100	
6	320,000	200,000	120,000	100	
7	450,000	270,000	180,000	100	
8	470,000	280,000	190,000	100	
9	440,000	260,000	180,000	100	
10	270,000	160,000	110,000	100	
11	220,000	130,000	90,000	100	
12	330,000	200,000	130,000	100	
1	380,000	230,000	150,000	100	
2	330,000	200,000	130,000	100	
3	330,000	200,000	130,000	100	
計	3,950,000	2,375,000	1,575,000	100	

記

- ※ 昼間使用電力量 … 毎日08:00～22:00までの時間で使用する電力量。
 ※ 夜間使用電力量 … 昼間電力量以外の時間で使用する電力量。

「RE100 technical criteria」の概要

「RE100 technical criteria^(※)」において、再生可能エネルギー源と認められているのは、以下のものである。

1. バイオマス（バイオガスを含む）
2. 地熱
3. 太陽光
4. 水力
5. 風力

また、RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法は、下表のとおり定められている。記載のとおり、電気事業者から購入するほか、自家発電や電力証書の購入等も調達方法として認められている。なお、調達する再生可能エネルギー電気（電力証書を含む。）に付随する環境価値については、重複利用がなく、調達者単独の利用であると主張できることが必要となる。そのため、調達者は、電源情報とともに調達者へ環境価値を移転したこと及び第三者へ移転しないことの証明を電気事業者から得る必要がある。

表 RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法

自家発電 (Self-generated electricity)
1. 企業が保有する発電設備による発電
購入電力 (Purchased electricity)
2. 企業の敷地内に供給者が設置した設備から購入
3. 企業の敷地外に設置した発電設備から専用線を経由して直接購入
4. 企業の敷地外にある系統に接続した発電設備から直接購入
5. 供給者（電気事業者）との契約（グリーン電力メニュー）
6. 環境価値を切り離れた電力証書の購入
7. その他の方法

注：「その他の方法」では RE100 Technical Advisory Group が評価の上、RE100 の運営委員会が適正を判断する

資料：RE100 TECHNICAL CRITERIA をもとに作成

【記載例】

特 定 電 源 割 当 計 画 書

●●●●

〇〇 〇〇 様

住 所：

会 社 名：

代 表 者 名：

〇〇年度に以下の通り●●●●に電力を供給することを計画する。
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、
●●●●に移転する計画である。

1 お客様情報

需要施設名 〇〇〇〇
需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇
契約予定電力 〇〇〇〇kW

2 供給期間

〇〇年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（再エネ由来電力量の内訳は別紙のとおり）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
再エネ由来電力量 (kWh) 【A】									
供給電力量 (kWh) 【B】									
再エネ比率 (%) 【A/B】									
区 分	1月	2月	3月	累積					
再エネ由来電力量 (kWh) 【A】									
供給電力量 (kWh) 【B】									
再エネ比率 (%) 【A/B】									

再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再エネ電気

供給元 発電所名	住 所	再生可能エネ ルギー源種類	割当電力量 (kWh)
〇〇発電所	〇〇県 〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計 (kWh)			

2 証書による環境価値移転量

（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元 発電所名	住 所	再生可能エネ ルギー源種類	環境価値 移転量	発電期間	証書番号
〇〇発電所	〇〇県 〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～ 〇年〇月〇日	〇〇
合計 (kWh)					

総計 (kWh)

特 定 電 源 割 当 計 画 書

分任契約担当官

陸上自衛隊大久保駐屯地

第397会計隊長 八木 健作 殿

住 所：

会 社 名：

代表者名：

年度に以下の通り 〇〇〇〇 に電力を供給することを計画する。

また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、〇〇〇〇 に移転する計画である。

1 お客様情報

需要施設名

需要施設住所

契約電力

2 供給期間

年 月 日～ 年 月 日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（再エネ由来電力量の内訳は別紙のとおり）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
再エネ由来電力量 (kWh) 【A】									
供給電力量 (kWh) 【B】									
再エネ比率 (%) 【A/B】									
区 分	1月	2月	3月	累積					
再エネ由来電力量 (kWh) 【A】									
供給電力量 (kWh) 【B】									
再エネ比率 (%) 【A/B】									

再生可能エネルギー由来電力量の内訳（ 月）

1 再エネ電気

供給元 発電所名	住 所	再生可能エネ ルギー源種類	割当電力量 (kWh)
合計 (kWh)			

2 証書による環境価値移転量

(環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載)

供給元 発電所名	住 所	再生可能エネ ルギー源種類	環境価値 移転量	発電期間	証書番号
合計 (kWh)					

総計 (kWh)

特定電源割当証明書様式

年 月 日

特 定 電 源 割 当 証 明 書

分任契約担当官
陸上自衛隊大久保駐屯地
第397会計隊長 八木 健作 殿

住所

名称
代表者氏名

印

2026年度〇〇半期に以下の通り陸上自衛隊大久保駐屯地に電力を供給したことを証明する。
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値については、陸上自衛隊大久保駐屯地に移転したことと、いかなる第三者へも移転されないことをここに証する。

1 需要施設名等
陸上自衛隊大久保駐屯地
京都府宇治市広野町風呂垣外1-1
契約予定電力 1, 100kW

2 供給期間
2026年4月1日～2027年3月31日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（再エネ由来電力量の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kwh) 【A】													
供給電力量 (kwh) 【B】													
再エネ比率 (%) 【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳

1 再エネ電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量(kwh)
合計 (kwh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量
合計 (kwh)			

総計 (kwh)

二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件

1 条 件

電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報を開示（※）しており、かつ、①前年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数、②前年度の未利用エネルギー活用状況、③前年度の再生可能エネルギー導入状況、④需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組の4項目に係る数値を以下の表に当てはめた場合の評点の合計が70点以上であること。

要素	区分	得点
① 前年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数（調整後排出係数） （単位：kg-CO ₂ /kWh）	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上	0
② 前年度の未利用エネルギー活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
③ 前年度の再生可能エネルギー導入状況	8.00%以上	20
	5.00%以上 8.00%未満	15
	2.50%以上 5.00%未満	10
	0%超 2.50%未満	5
	活用していない	0
④ 需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

（注）各用語の定義は、属表「各用語の定義」を参照。

※ 経済産業省「電力の小売営業に関する指針」に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。ただし、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者であって、電源構成を開示していない者は、参入日から1年間に

限って開示予定時期（参入日から1年以内に限る）を明示することにより、適切に開示したものとみなす。

2 添付書類等

入札に当たっては、競争参加資格確認関係書類として、1の条件を満たすことを示す書類及びその根拠を示す書類を添付すること。

属紙「適合証明書」

3 契約期間内における努力等

- (1) 契約事業者は、契約期間の1年間についても、1の表による評点の合計が70点以上となるように電力を供給するよう努めるものとする。
- (2) 1の基準を満たして電力供給を行っているかの確認のため、必要に応じ関係書類の提出及び説明を求めることがある。また、契約事業者は、契約期間満了後可能な限り速やかに、1の基準を満たして電力供給を行ったか否か、報告するものとする。

各用語の定義

用 語	定 義
①前年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数	<p>「前年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数」は、次の数値とする。 地球温暖化対策推法に基づき、環境大臣及び経済産業大臣により公表されている前年度の調整後二酸化炭素排出係数</p>
②前年度の未利用エネルギー活用状況	<p>未利用エネルギーの有効活用の観点から、前年度における未利用エネルギーの活用比率を使用する。算出方法は、以下のとおり。</p> <p>前年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端)(kWh)を前年度の供給電力量(需要端)(kWh)で除した数値 (算定方式)</p> $\text{前年度の未利用エネルギーの活用状況(\%)} = \frac{\text{前年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端)}}{\text{前年度の供給電力量(需要端)}} \times 100$ <p>1 未利用エネルギーによる発電を行う際に、他の化石燃料等の未利用エネルギーに該当しないものと混燃する場合は、以下の方法により未利用エネルギーによる発電量を算出する。</p> <p>① 未利用エネルギー及び未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の双方の実測による燃焼時の熱量が判明する場合は、発電電力量を熱量により按分する。</p> <p>② 未利用エネルギーの実測による燃焼時の熱量が判明しない場合は、未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼時の熱量と当該発電機の効率から未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼に伴う発電量を算出し、当該数値を全体の発電量から除いた分を未利用エネルギーによる発電分とする。</p> <p>2 未利用エネルギーとは、発電に利用した次に掲げるエネルギー（他社電力購入に係る活用分を含む。ただし、インバランス供給を受けた電力に含まれる未利用エネルギー活用分については含まない。）をいう。</p> <p>① 工場等の廃熱又は排圧</p> <p>② 廃棄物の燃焼に伴い発生する熱（「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（平成23年法律第108号）」（以下「FIT法」という。）第二条第4項において定める再生可能エネルギーに該当するものを除く。）</p> <p>③高炉ガス又は副生ガス</p>

<p>②前年度の未利用エネルギー活用状況</p>	<p>3 前年度の未利用エネルギーによる発電電力量には他小売電気事業者への販売分は含まない。</p> <p>4 前年度の供給電力量には他小売電気事業者への販売分は含まない。</p>
<p>③前年度の再生エネルギーの導入状況</p>	<p>再生可能エネルギーの導入状況は以下の算定式によるもの</p> <p>(算定方式) $\frac{\text{①}+\text{②}+\text{③}+\text{④}+\text{⑤}}{\text{⑥}} \times 100$</p> <p>前年度の再生可能エネルギーの導入状況(%) =</p> <p>① 前年度自社施設で発生した再生可能エネルギー電気の利用量 (送電端(kWh))</p> <p>② 前年度他社より購入した再生可能エネルギー電気の利用量 (送電端(kwh)) (ただし、再生可能エネルギーの固定価格買取制度による買取電力は除く。)</p> <p>③ グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度により所内消費分の電力に由来するものとして認証されたグリーンエネルギーCO₂削減相当量に相当するグリーンエネルギーの電力量 (kwh) (ただし、前年度の小売電気事業者の調整後排出係数の算定に用いたものに限る。)</p> <p>④ J-クレジット制度により認証された再生可能エネルギー電気由来クレジットの電力相当量 (kwh) (ただし、前年度の小売電気事業者の調整後排出係数の算定に用いたものに限る。)</p> <p>⑤ 非化石価値取引市場から調達した固定価格買取制度による再生可能エネルギー電気に係る非化石証書の量 (kwh) (ただし、前年度の小売電気事業者の調整後排出係数の算定に用いたものに限る。)</p> <p>⑥ 前年度の供給電力量 (需要端(kwh))</p> <p>1 再生可能エネルギーとは、FIT法第二条第4項に定められる再生可能エネルギー源を用いる発電設備による電気を対象とし、太陽光、風力、水力(30,000kW未満、ただし、揚水発電は含まない)、地熱、バイオマスを用いて発電された電気とする。(ただし、インバランス供給を受けた電力に含まれる再生可能エネルギー電気については含まない。)</p> <p>2 前年度の再生可能エネルギー電気の利用量(①+②+③+④+⑤)には他小売電気事業者への販売分は含まない。</p> <p>3 前年度の供給電力量(⑥)には他小売電気事業者への販売分は含まない。</p>

<p>④需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組</p>	<p>需要家に対する省エネルギー・節電に関する情報提供の取組について、需要家の省エネルギーの促進の観点から評価する。</p> <p>具体的な評価内容として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電力デマンド監視による使用電力量の表示（見える化） ・需給逼迫時等における需要家の電力使用抑制に資するサービス（リアルタイムの情報提供、協力需要家への優遇措置の導入） <p>例えば、需要家の使用電力量の推移等をホームページ上で閲覧可能にすること、需要家が設定した最大使用電力を超過した場合に通知を行うこと、電力逼迫時等に電気事業者側からの要請に応じ、電力の使用抑制に協力した需要家に対して電力料金の優遇を行う等があげられる。なお、本項目は個別の需要者に対する省エネルギー・節電に関する効果的な情報提供の働きかけを評価するものであり、不特定多数を対象としたホームページ等における情報提供や、毎月の検針結果等、通常の使用電力量の通知等は評価対象とはならない。</p>
-----------------------------------	--

適 合 証 明 書

令和〇〇年〇月〇日

分任契約担当官
陸上自衛隊大久保駐屯地
第397会計隊長 八木 健作 殿

住 所 〇〇県〇〇市〇〇
商号又は名称 〇〇株式会社
代表者氏名 〇〇 〇〇 印

下記の内容に相違ないことを証明します。

1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示方法

開 示 方 法	番 号
①ホームページ ②パンフレット ③チラシ ④その他 ()	

2 前年度の状況

	項 目	自社の基準値	点 数
①	前年度 1 kWh 当たりの二酸化炭素排出係数 (単位: kg-CO2/kWh)		
②	前年度の未利用エネルギー活用状況		
③	前年度の再生可能エネルギー導入状況		

	項 目	取組の有無	点 数
④	需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組		

① ~ ④ の 合 計 点 数	
-----------------	--

注1) 「自社の基準値」、「譲渡予定量」及び「点数」には、別紙第3により算出した値を記載

注2) 2の合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。

注3) 1及び2の条件を満たすことを示す書類を添付すること。

入札書

金額 ¥ (消費税等除く)

件名 大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率100%）

需要場所 宇治市広野町風呂垣外 1 - 1

入札保証金 免 除

暴力団排除、入札条件、契約条項に関する誓約等

当社は、暴力団排除に関する入札心得に定める事項について誓約します。
また、上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」、入札条件、「標準契約書等」の契約条項等及び入札実施要項・仕様書等を承諾の上入札見積致します。

上記の金額をもって、入札条件及び契約条項承知のうえ入札致します。

令和 8 年 2 月 20 日

分任契約担当官
陸上自衛隊大久保駐屯地
第397会計隊長 八木 健作 殿

住所

会社名

代表者名

※ 内訳は別紙のとおり

入札内訳書

※ 単価等は消費税を含んでいても含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた入札頭金額にしてから入札金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

年 月 日	基本料金 (円/kw)
令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日	@ _____ 円 × 1,100 kw × 12月 _____ 円・・・①

年 月	従量料金 (円/kwh)
令和8年 4月	@ _____ 円 × 200,000 kwh = _____
令和8年 5月	@ _____ 円 × 210,000 kwh = _____
令和8年 6月	@ _____ 円 × 320,000 kwh = _____
令和8年 7月	@ _____ 円 × 450,000 kwh = _____
令和8年 8月	@ _____ 円 × 470,000 kwh = _____
令和8年 9月	@ _____ 円 × 440,000 kwh = _____
令和8年 10月	@ _____ 円 × 270,000 kwh = _____
令和8年 11月	@ _____ 円 × 220,000 kwh = _____
令和8年 12月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 1月	@ _____ 円 × 380,000 kwh = _____
令和9年 2月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 3月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
合計金額	_____ 円・・・②
合計金額 (①+②)	_____ 円
消費税等除いた金額 (入札頭金額)	_____ 円 (頭金額)

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること。

入札内訳書

※ 単価等は消費税を含んでいても含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた入札頭金額にしてから入札金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

単位：円

年月／項目	契約電力	昼間時間電力量	夜間時間電力量	月別使用電力量 合計	力率 (%)	月別合計
	(KW)	(KWH)	(KWH)	(KWH)		
	単価	単価	単価	合計金額		
	割引率	金額	金額			
金額						
令和8年 4月	1,100	120,000	80,000	200,000	100	
	%					
令和8年 5月	1,100	125,000	85,000	210,000	100	
	%					
令和8年 6月	1,100	200,000	120,000	320,000	100	
	%					
令和8年 7月	1,100	270,000	180,000	450,000	100	
	%					
令和8年 8月	1,100	280,000	190,000	470,000	100	
	%					
令和8年 9月	1,100	260,000	180,000	440,000	100	
	%					
令和8年 10月	1,100	160,000	110,000	270,000	100	
	%					
令和8年 11月	1,100	130,000	90,000	220,000	100	
	%					
令和8年 12月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	
	%					
令和9年 1月	1,100	230,000	150,000	380,000	100	
	%					
令和9年 2月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	
	%					
令和9年 3月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	
	%					
合計						

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること

内訳書

※ 単価等は消費税を含んでいても含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた頭金額にしてから金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

年 月 日	基本料金 (円/kw)
令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日	@ _____ 円 × 1,100 kw × 12月 _____ 円・・・①

年 月	従量料金 (円/kwh)
令和8年 4月	@ _____ 円 × 200,000 kwh = _____
令和8年 5月	@ _____ 円 × 210,000 kwh = _____
令和8年 6月	@ _____ 円 × 320,000 kwh = _____
令和8年 7月	@ _____ 円 × 450,000 kwh = _____
令和8年 8月	@ _____ 円 × 470,000 kwh = _____
令和8年 9月	@ _____ 円 × 440,000 kwh = _____
令和8年 10月	@ _____ 円 × 270,000 kwh = _____
令和8年 11月	@ _____ 円 × 220,000 kwh = _____
令和8年 12月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 1月	@ _____ 円 × 380,000 kwh = _____
令和9年 2月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 3月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
合計金額	_____ 円・・・②
合計金額 (①+②)	_____ 円
消費税等除いた金額 (入札頭金額)	_____ 円 (頭金額)

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること。

入札内訳書

※ 単価等は消費税を含んでいても含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた入札頭金額にしてから入札金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

年 月 日	基本料金 (円/kw)
令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日	@ _____ 円 × 1,100 kw × 12月 _____ 円・・・①

年 月	従量料金 (円/kwh)
令和8年 4月	@ _____ 円 × 200,000 kwh = _____
令和8年 5月	@ _____ 円 × 210,000 kwh = _____
令和8年 6月	@ _____ 円 × 320,000 kwh = _____
令和8年 7月	@ _____ 円 × 450,000 kwh = _____
令和8年 8月	@ _____ 円 × 470,000 kwh = _____
令和8年 9月	@ _____ 円 × 440,000 kwh = _____
令和8年 10月	@ _____ 円 × 270,000 kwh = _____
令和8年 11月	@ _____ 円 × 220,000 kwh = _____
令和8年 12月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 1月	@ _____ 円 × 380,000 kwh = _____
令和9年 2月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 3月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
合計金額	_____ 円・・・②
合計金額 (①+②)	_____ 円
消費税等除いた金額 (入札頭金額)	_____ 円 (頭金額)

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること。

入札内訳書

※ 単価等は消費税を含んでいても含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた入札頭金額にしてから入札金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

単位：円

年月／項目	契約電力	昼間時間電力量	夜間時間電力量	月別使用電力量 合計	力率 (%)	月別合計
	(KW)	(KWH)	(KWH)	(KWH)		
	単価	単価	単価	合計金額		
	割引率	金額	金額			
金額						
令和8年 4月	1,100	120,000	80,000	200,000	100	
	%					
令和8年 5月	1,100	125,000	85,000	210,000	100	
	%					
令和8年 6月	1,100	200,000	120,000	320,000	100	
	%					
令和8年 7月	1,100	270,000	180,000	450,000	100	
	%					
令和8年 8月	1,100	280,000	190,000	470,000	100	
	%					
令和8年 9月	1,100	260,000	180,000	440,000	100	
	%					
令和8年 10月	1,100	160,000	110,000	270,000	100	
	%					
令和8年 11月	1,100	130,000	90,000	220,000	100	
	%					
令和8年 12月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	
	%					
令和9年 1月	1,100	230,000	150,000	380,000	100	
	%					
令和9年 2月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	
	%					
令和9年 3月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	
	%					
合計						

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること

内訳書

※ 単価等は消費税を含んでも含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた頭金額にしてから金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

年 月 日	基本料金 (円/kw)
令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日	@ _____ 円 × 1,100 kw × 12月 _____ 円・・・①

年 月	従量料金 (円/kwh)
令和8年 4月	@ _____ 円 × 200,000 kwh = _____
令和8年 5月	@ _____ 円 × 210,000 kwh = _____
令和8年 6月	@ _____ 円 × 320,000 kwh = _____
令和8年 7月	@ _____ 円 × 450,000 kwh = _____
令和8年 8月	@ _____ 円 × 470,000 kwh = _____
令和8年 9月	@ _____ 円 × 440,000 kwh = _____
令和8年 10月	@ _____ 円 × 270,000 kwh = _____
令和8年 11月	@ _____ 円 × 220,000 kwh = _____
令和8年 12月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 1月	@ _____ 円 × 380,000 kwh = _____
令和9年 2月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 3月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
合計金額	_____ 円・・・②
合計金額 (①+②)	_____ 円
消費税等除いた金額 (入札頭金額)	_____ 円 (頭金額)

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること。

入札内訳書

※ 単価等は消費税を含んでいても含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた入札頭金額にしてから入札金額とすること。（単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと）

年 月 日	基本料金 (円/kw)
令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日	@ _____ 円 × 1,100 kw × 12月 _____ 円・・・①

年 月	従量料金 (円/kwh)
令和8年 4月	@ _____ 円 × 200,000 kwh = _____
令和8年 5月	@ _____ 円 × 210,000 kwh = _____
令和8年 6月	@ _____ 円 × 320,000 kwh = _____
令和8年 7月	@ _____ 円 × 450,000 kwh = _____
令和8年 8月	@ _____ 円 × 470,000 kwh = _____
令和8年 9月	@ _____ 円 × 440,000 kwh = _____
令和8年 10月	@ _____ 円 × 270,000 kwh = _____
令和8年 11月	@ _____ 円 × 220,000 kwh = _____
令和8年 12月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 1月	@ _____ 円 × 380,000 kwh = _____
令和9年 2月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 3月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
合計金額	_____ 円・・・②
合計金額 (①+②)	_____ 円
消費税等除いた金額 (入札頭金額)	_____ 円 (頭金額)

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること。

入札内訳書

※ 単価等は消費税を含んでいても含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた入札頭金額にしてから入札金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

単位：円

年月／項目	契約電力	昼間時間電力量	夜間時間電力量	月別使用電力量 合計	力率 (%)	月別合計
	(KW)	(KWH)	(KWH)	(KWH)		
	単価	単価	単価	合計金額		
	割引率	金額	金額			
金額						
令和8年 4月	1,100	120,000	80,000	200,000	100	
	%					
令和8年 5月	1,100	125,000	85,000	210,000	100	
	%					
令和8年 6月	1,100	200,000	120,000	320,000	100	
	%					
令和8年 7月	1,100	270,000	180,000	450,000	100	
	%					
令和8年 8月	1,100	280,000	190,000	470,000	100	
	%					
令和8年 9月	1,100	260,000	180,000	440,000	100	
	%					
令和8年 10月	1,100	160,000	110,000	270,000	100	
	%					
令和8年 11月	1,100	130,000	90,000	220,000	100	
	%					
令和8年 12月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	
	%					
令和9年 1月	1,100	230,000	150,000	380,000	100	
	%					
令和9年 2月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	
	%					
令和9年 3月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	
	%					
合計						

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること

市場価格調査票

金額 ¥ _____ (消費税等除く)

件名 大久保駐屯地で使用する電気（再生可能エネルギー比率30%）
需要場所 宇治市広野町風呂垣外1-1
内容 仕様書のとおり

令和8年2月16日までにFAXでご返信ください。

令和 年 月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊大久保駐屯地
第397会計隊長 八木 健作 殿

住所
会社名
代表者名

※ 内訳は別紙のとおり

内訳書

※ 単価等は消費税を含んでも含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた頭金額にしてから金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

年 月 日	基本料金 (円/kw)
令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日	@ _____ 円 × 1,100 kw × 12月 _____ 円・・・①

年 月	従量料金 (円/kwh)
令和8年 4月	@ _____ 円 × 200,000 kwh = _____
令和8年 5月	@ _____ 円 × 210,000 kwh = _____
令和8年 6月	@ _____ 円 × 320,000 kwh = _____
令和8年 7月	@ _____ 円 × 450,000 kwh = _____
令和8年 8月	@ _____ 円 × 470,000 kwh = _____
令和8年 9月	@ _____ 円 × 440,000 kwh = _____
令和8年 10月	@ _____ 円 × 270,000 kwh = _____
令和8年 11月	@ _____ 円 × 220,000 kwh = _____
令和8年 12月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 1月	@ _____ 円 × 380,000 kwh = _____
令和9年 2月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 3月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
合計金額	_____ 円・・・②
合計金額 (①+②)	_____ 円
消費税等除いた金額 (入札頭金額)	_____ 円 (頭金額)

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること。

入札内訳書

※ 単価等は消費税を含んでいても含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた入札頭金額にしてから入札金額とすること。（単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと）

年 月 日	基本料金 (円/kw)
令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日	@ _____ 円 × 1,100 kw × 12月 _____ 円・・・①

年 月	従量料金 (円/kwh)
令和8年 4月	@ _____ 円 × 200,000 kwh = _____
令和8年 5月	@ _____ 円 × 210,000 kwh = _____
令和8年 6月	@ _____ 円 × 320,000 kwh = _____
令和8年 7月	@ _____ 円 × 450,000 kwh = _____
令和8年 8月	@ _____ 円 × 470,000 kwh = _____
令和8年 9月	@ _____ 円 × 440,000 kwh = _____
令和8年 10月	@ _____ 円 × 270,000 kwh = _____
令和8年 11月	@ _____ 円 × 220,000 kwh = _____
令和8年 12月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 1月	@ _____ 円 × 380,000 kwh = _____
令和9年 2月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 3月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
合計金額	_____ 円・・・②
合計金額 (①+②)	_____ 円
消費税等除いた金額 (入札頭金額)	_____ 円 (頭金額)

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること。

入札内訳書

※ 単価等は消費税を含んでいても含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた入札頭金額にしてから入札金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

単位：円

年月／項目	契約電力	昼間時間電力量	夜間時間電力量	月別使用電力量 合計	力率 (%)	月別合計
	(KW)	(KWH)	(KWH)	(KWH)		
	単価	単価	単価	合計金額		
	割引率 金額	金額	金額			
令和8年 4月	1,100	120,000	80,000	200,000	100	0
	%					
令和8年 5月	1,100	125,000	85,000	210,000	100	0
	%					
令和8年 6月	1,100	200,000	120,000	320,000	100	0
	%					
令和8年 7月	1,100	270,000	180,000	450,000	100	0
	%					
令和8年 8月	1,100	280,000	190,000	470,000	100	0
	%					
令和8年 9月	1,100	260,000	180,000	440,000	100	0
	%					
令和8年 10月	1,100	160,000	110,000	270,000	100	0
	%					
令和8年 11月	1,100	130,000	90,000	220,000	100	0
	%					
令和8年 12月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	0
	%					
令和9年 1月	1,100	230,000	150,000	380,000	100	0
	%					
令和9年 2月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	0
	%					
令和9年 3月	1,100	200,000	130,000	330,000	100	0
	%					
合計						0

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること

内訳書

※ 単価等は消費税を含んでも含まなくても可。最終的に合計金額から消費税分を割り戻して消費税相当額を引いた頭金額にしてから金額とすること。(単価に消費税相当額を含まない場合、そのまま記載のこと)

年 月 日	基本料金 (円/kw)
令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日	@ _____ 円 × 1,100 kw × 12月 _____ 円・・・①

年 月	従量料金 (円/kwh)
令和8年 4月	@ _____ 円 × 200,000 kwh = _____
令和8年 5月	@ _____ 円 × 210,000 kwh = _____
令和8年 6月	@ _____ 円 × 320,000 kwh = _____
令和8年 7月	@ _____ 円 × 450,000 kwh = _____
令和8年 8月	@ _____ 円 × 470,000 kwh = _____
令和8年 9月	@ _____ 円 × 440,000 kwh = _____
令和8年 10月	@ _____ 円 × 270,000 kwh = _____
令和8年 11月	@ _____ 円 × 220,000 kwh = _____
令和8年 12月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 1月	@ _____ 円 × 380,000 kwh = _____
令和9年 2月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
令和9年 3月	@ _____ 円 × 330,000 kwh = _____
合計金額	_____ 円・・・②
合計金額 (①+②)	_____ 円
消費税等除いた金額 (入札頭金額)	_____ 円 (頭金額)

※内容が見積形式にそぐわない場合は変更しても可。ただし、必ず単価と月別の金額が算出できるものであること。

委任状

令和 年 月 日

陸上自衛隊大久保駐屯地
第397会計隊長 八木 健作 殿

委任者

印

私は、下記の者を代理人と定め、令和8年2月20日に実施される入札に関する
下記は一切の権限を委任します。

記

受任者(代理人)

委任事項

- 1 入札に関する件
- 2 契約の締結に関する件
- 3 入札保証金及び契約保証金の納付及び還付に関する件
- 4 契約物品の納入及び取下げに関する件
- 5 契約代金の請求及び受領に関する件
- 6 復代理人の選任に関する件

受任者(代理人)使用印鑑